

かみすげたささのおか

令和2年10月30日
上菅田笹の丘小学校
学校だより11月号

みんなで
東京2020
オリンピック・
パラリンピックを
応援しよう。



上菅田笹の丘小学校 学校教育目標
自分大好き 仲間大好き
心かがやく上菅田笹の丘小学校



児童会テーマ

「自分大好き 仲間大好き みんなでつくろう はじめの一步」

校長 縣 利一

10月24日(土) 前日まで降り続いていた雨が早朝には上がり、灰色の雲に一面覆われていたその切れ間に、青い空がかすかに垣間見える朝を迎えました。上菅田笹の丘小学校第1回運動会当日の午前5時30分過ぎの事です。コロナ禍の中、運動会の実施そのものが危ぶまれる状況でしたが、「横浜市立小学校の教育活動再開に関するガイドライン」に則って、900人規模の学校で取り組むことができる運動会のあり方を探る中で今回の実施計画にたどり着きました。

当初、上菅田笹の丘小学校の規模で、3密を防いで新型コロナ感染拡大予防を行いながらの実施は、不可能であろうと考えていました。といいますのも、近隣の小中学校では、規模を縮小して午前中のみで開催で学年種目と開・閉会式とし、参観者はご家族のみで来賓の参観はなくしたそうです。それでも、ゴール付近や正面での参観者が多く集まったと聞いておりました。そう考えると、本校では児童数と校庭の広さから、保護者が参観する運動会の実施は、ガイドラインが示すところの3密防止やソーシャルディスタンスの確保ができないことになってしまいます。子供たちの活動だけならば、体温測定等の健康観察を徹底しマスク着用と手洗いの励行でガイドラインに沿って日常の学習活動と同様に実施できるわけです。つまり、保護者の参観における感染リスクを防ぐための手立てが大きな課題なのでした。

PTA役員の皆様とも相談をし、子供一人に対し保護者一人、入場と退場の入り口と動線を分離、運動会参観名札によって学年の区別、いすを130脚ほど準備し最前列は着席しての参観等の工夫にご協力をいただきました。そして学校側の手立てとしては、四方からとテラスでの参観が可能になるような会場設定と演技・競技の構成でした。隊形移動は密になる可能性が高まるので可能な限り少なくしました。各学年の工夫がなされた演技になったと自負しております。このような工夫で演技・競技中の保護者の密集・密接を防止できたのではないかと思います。ご協力に感謝いたします。

また、全校児童が一体感を持つ工夫としまして、校庭や体育館での開・閉会式の様子を全教室にテレビ同時中継ができるようにしました。それによって各教室において全児童が式典に参加できるようになり、スローガン発表、児童代表の言葉、成績発表、優勝旗・準優勝旗の授与の様子を見ながら全校で感動を共有することができました。

しかしながら、6年生にとっては、最初で最後の運動会です。例年、運動会の運営スタッフが組織され、放送・応援・用具・会場・保健等、様々な役割を担うわけですが、学年ごとの運営のため役割がなくなりました。そこで、誘導・応援・用具・放送・保健としてそれぞれの学年に応じたお手伝いをすると共に、プログラムに応じたお手伝いもしようと考えました。どの学年にも6年生が関わっていたのは、このような理由からでした。ささやかな運動会であったかもしれませんが、限られた条件や今ある環境の中で、何事にも挑戦し最善を尽くして創造的に生きる大切さを学ぶ機会にすることができたことは大変に価値あることだと思います。今年度の児童会テーマにあるように、子供たちを中心として学校関係者みんなで作った「一步前進の運動会」にすることができました。心から感謝いたします。

さて、今から3年前、通学区域と学校規模適正化等検討部会が約半年に渡って開催されました。その結果、上菅田小学校と笹山小学校の統合が決定し、部会長でありました松野正敬様が、平成29年の10月26日、教育委員会に答申を行いました。この日を原点とし上菅田笹の丘小学校の創立記念日といたしました。コロナ禍の中、第一回創立記念式は、10月27日(火)にご来賓5名(西部学校教育事務所長村岡様、学校規模適正化等検討部会長の松野様、学校運営協議会の堤様、地域学校協働本部の市村様、そして菅田PTA会長)、子供たちは6年生、5年生、4年生の代表56名の参加とし、テレビ同時中継で全児童が参加をいたしました。私からは、「3年サイクルで学校づくりをしていきましょう。6年生は新しい取組を創造し、5年生はそれを受け継ぎ発展させ、4年生は次の世代に伝え繋いでいってください。『つくる うけつぐ つなぐ』というサイクルの中で、上菅田笹の丘小学校の新しい伝統の基礎を作り上げてほしいと思っています。」とお話をいたしました。良き伝統が、10年50年100年先へと受け継がれていくことを、地域・保護者の皆様に見守っていただきたいと願っております。よろしくお願いたします。

上菅田笹の丘小学校 第1回 創立記念式



児童代表の言葉



お祝いの品贈呈

上菅田笹の丘小学校運動会

10月24日(土)、上菅田笹の丘小学校最初の運動会が行われました。今年度は学年ごとの、子どもや保護者の入れ替え、整列時のマスク着用や競技・演技時のソーシャルディスタンス確保など、感染拡大防止に努めながらの実施となりました。どの学年も演技や競技に一生懸命取り組み、子どもたちの素晴らしい姿がたくさん見られました。6年生の子どもたちは運動会を支えるスタッフとして自分の役割の仕事にも取り組み、全力を出し切った一日でした。たくさんの応援をくださった保護者の皆様、本当にありがとうございました。また、当日お手伝いをいただいたPTA本部や常任委員の皆様、地域のボランティアの皆様、ご協力ありがとうございました。

1年生「きれいだね☆なかよしだね」



パプリカのリズムにのり、体全体を使って元気に踊りました。5色の花の腕輪でジャンプし、ウェーブが運動場に広がりました！

2年生「きらり☆マスカット」



きらり☆と輝く笑顔で、手足を大きく動かし、みんなの気持ちを合わせて、元気いっぱいの素晴らしい演技を見せました！

3年生「咲け！ひまわり」



短縄を使って、できるようになった技や波を元気いっぱいに表現しました。最後のポーズもバッチリ決まりました☆

4年生「チャレンジ！ONEチーム」



カッコよさ、力強さ、リズミカルなダンスに「チャレンジ！」しました。気持ちを一つにONEチームの演技ができました。

5年生「ソーラン節」



大海原を力強く表現しました。学年で気持ちを一つにして踊り切り、最高の演技ができました。

6年生「Big Wave」



上菅田笹の丘小学校1回目のビッグウェーブでした。指先まで意識して、大きな波を表現しました。

学校運営協議会

令和2年9月23日（水）に開催予定だった第2回学校運営協議会は、前回に続き書面での意見交換を行いました。議題と委員の方から頂いた意見（抜粋）は次の通りです。

【学校教育目標について】

- ・コロナ禍で目標の実現は容易ではないが、学校・PTA・地域が意見を言いやすい雰囲気づくりをすることが大切だと思う。

【創立記念式について】

- ・地域としては、これまでの式典に参加できなかったのでは是非実施してほしい。
- ※10月27日（火）に実施しました。

【校歌・校章について】

- ・時間をかけて地域性が出た校歌・校章を作成できればと思う。
- ※6年生児童を中心に検討を進めています。

【航空写真について】

- ・永久に残る写真。すばらしい、心に残る写真であることを期待している。

【その他】

- ・スクールバスや登下校のマナーが気になる。学校だけでなく家庭や地域の協力が必要だと思う。

次回、第3回を11月26日（木）に行う予定です。

☆飼育小屋のうさぎとチャボたち☆



上菅田笹の丘小の飼育小屋には、笹山小学校で元々過ごしていたうさぎのマロン、上菅田小学校から引っ越してきたうさぎのダイヤ・もふた、チャボのマロンが暮らしています。お互いに慣れない環境で順応できるか心配をしていましたが、とても仲良くしている姿が多く見られています。コロナの影響で例年のようなふれあい活動はできませんが、休み時間には低学年児童を中心に小屋の外から「かわいい」、「触りたい」などと、興味津々に見守る様子が多く見られます。給食室から新鮮な野菜をもらい、おいしそうにたくさん食べています。

給食室の野菜



毎日休み時間に、飼育委員会の当番児童が餌やりや掃除などのお世話をしています。この通り、手の上にも乗せられます。